

令和 6 年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R 6 年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和 6 年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	目 標 の 数 値	本 実 績 の 年 度 値	本 年 度 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 （事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
294420_大 淀町	②学校と地域 の課題	学校支援ボラン ティアの確保・育成	地域ボランティアや学習支援 ボランティアの指導員の数が 減少傾向にあり、人員の確保 や育成が困難になってきてい る。	昨年度は、地域ボラン ティアの活動内容を明 確にすることで、学校 が求めるボランティア の確保や支援を少し前 向きにすすめることが できた。	学校が期待するボランティアの活動内 容を明確にし、学校が望むボランティ ア活動を実施するため、引続き広く P R する。更に、今年度は、大学生ボラ ンティアによる支援を学校と調整し活 動につなげる。	学校・地域の役割分担の明確 化により教員の業務負担の軽 減。児童生徒の学力向上にも つながる。	各校で活動する学 習支援ボランティ ア総数 新規ボランティア の発掘	235	人	250	240	2	図書ボランティアの活動により今年度各校に導入した図 書システムで本の整理が進み、便利に使えることになっ た。先生の業務負担の軽減に繋がり、児童生徒間で貸し 借りもスムーズに行えるようになった。また、目標値に は届かなかったものの、学生ボランティアの確保により 昨年は実施できなかった夏休み学習会が今年度は実施で き、子ども達の学力の向上に寄与できた。今後も各活動 のボランティアの確保に努めていきたい。	http://www.town.oyodo.lg.jp/ contents_detail.php?frmId=82